



DVDを試験導入します

これまで、映像資料はビデオ・レーザーディスクで提供していましたが、今後DVDへの切り替えを念頭に、4月からDVDの館内視聴(貸し出しは行いません)を開始します。それに伴い、新しいDVDが47点入りましたので、ぜひご利用ください。なお、試験導入のため本編再生のみとさせていただきます。特典映像や付録DVDの視聴はできません。

「リフレ図書カウンター」

オープン!

ひたち野うしく駅前施設「ひたち野リフレ」に、図書館のサービスポイントができました。なお、こちらでは本などの資料は置いていません。また、CDの貸し出し・返却も行っています。サービス内容など詳しくは、今月号の10ページをご覧ください。

問い合わせ 市中央図書館 ☎871-1400

新しいCDが入りました

CD 64点が入りましたので、ぜひご利用ください。なお、貸出点数は1人3点までです。

上半期映画上映会・ナイトシアター予定表

場 所 市中央図書館視聴覚室(2階)

入場料 無料※受け付け不要。

●映画上映会(午後2時～)

～毎月第3日曜日は映画会の日～

上映日	上映作品
4月18日(日)	トゥルー・クライム(洋画・字幕版)
5月16日(日)	ブタがいた教室(邦画)
6月20日(日)	こま撮りえいが こまねこ(アニメ)
7月18日(日)	ふしぎの国のアリス(アニメ)
8月15日(日)	「少年 H」が見た戦争(アニメ)
9月19日(日)	星の王子さま(アニメ)
9月19日(日)	PiPi とべないホテル(アニメ)

●ナイトシアター(午後6時～※15歳以下の方は保護者同伴。)

～ナイトシアターでお逢いしましょう～

上映日	上映作品
4月23日(金)	黒いオルフェ(洋画・字幕版)
5月 7日(金)	遠き落日(邦画)
5月21日(金)	ラストサムライ(洋画・字幕版)

購入雑誌変更のお知らせ ……………

平成22年度購入雑誌の見直しに伴い、次のとおり一部変更しました。

【新規購入(8誌)】※所蔵はすべて中央図書館です。

- ・『小説現代』(講談社)
- ・『月刊日本語』(アルク)
- ・『趣味の園芸』(日本放送出版協会)
- ・『すてきにハンドメイド』(日本放送出版協会)
- ・『edu(エデュ)』(小学館)
- ・『たまごクラブ』(ベネッセ)
- ・『ひよこクラブ』(ベネッセ)
- ・『はっぴーママ(東京ベイ・千葉版)』(明光企画)

【購入中止(4誌)】

- ・『新潮』(新潮社)
- ・『園芸ガイド』(主婦の友社)
- ・『premo』(主婦の友社)
- ・『baby-mo』(主婦の友社)

【休刊(3誌)】

- ・『おしゃれ工房』(日本放送出版協会)
- ・『すくすく子育て』(日本放送出版協会)
- ・『日経kids+』(日経ホーム出版社)

今月の行事予定 <場所：市中央図書館>

◆映画上映会◆ 4月18日(日)午後2時

『トゥルー・クライム(洋画・字幕版)』

◆牛久おもちゃ病院◆4月18日(日)午前10時～正午

*おはなしよんで…毎週水曜日午後2時

*おはなし会…毎週土曜日午後2時

*おはなしとんとん…毎月第2日曜日午前11時

*うさちゃんきいて…毎月第3金曜日午前10時30分

2010年は
“国民読書年”です
キャッチフレーズ
「じゃあ、読もう。」

2010
国民読書年

今月の休館日

全館休館日…4月12日(月)・26日(月)

リフレ図書カウンターのみ休館日…4月29日(木・祝)

「第9回こどもとしょかんまつり」にきてね!

日時 4月25日(日)午前9時〜午後4時 場所 市中央図書館

※当日は午後5時まで、ビデオ・CDの視聴、学習室、インターネットは利用できません。前日は準備のため、学習室(第2・第3部)は利用できません。ご了承ください。

《特別企画〜広がれ!牛久のうちどく〜》

「うちどく(家読)」とは…家族みんなで同じ本を読み、読んだ本について話をする新しい読書スタイルです。難しいルールはありません。家族みんなで同じ本を読むことをきっかけに、読書の習慣を共有化し、家族のコミュニケーションを図ろうという試みです。

★うちどく体験発表会(午後1時〜)…うちどくを行っているご家族が、うちどくの様子や感想を発表します。キユーちゃんファミリーも登場!

★うちどく講演会「うちどく(家読)で読みニケーション〜読書で家族の絆を深める〜」(午後2時15分〜)…今、全国でも注目されている「うちどく」の魅力や楽しみ方について、ご紹介いただきます。

講師 佐川二亮氏(家読推進プロジェクト代表・朝の読書推進協議会顧問)

《1階》

★しかけ絵本のコーナー

◎NPO法人リーブルの会主催

★カブトを折ってかぶってみよう!

★休憩所で紙芝居と木琴を楽しもう!

《2階》

★うさちゃんきいて(図書館ボランティアうさちゃんきいて)…午前10時30分〜11時

★おはなし会スペシャル(図書館ボランティアおはなしとんとん)…午前11時15分〜午後0時15分

★ぼくの♪わたしの♪しらべ学習

★よろいといっしょにさつえい会…本物のよろい・かぶといっしょに、写真を撮ってプレゼントするよ!

第52回こどもの読書週間

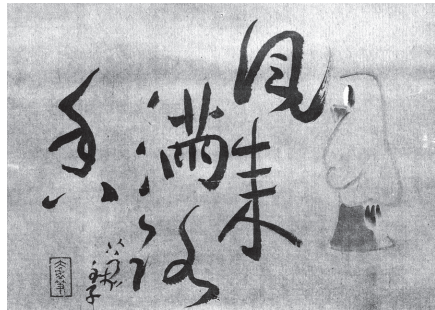
4月23日(金)〜5月12日(水)

標語「たんけんしたいな本の森」

聖 画 小川 芋 銭

再び芋銭を考える⑱

芋銭の作品中には、画賛といわれるものが書かれています。あるものは5〜6文字、また、あるものは画面全体に及んだり多様です。画賛には長短に差こそありますが、詳細に調査をしてみると、それらのほとんどは何らかの典故があります。画賛をそのまま解釈するか、あるいは、典故を追い求めて絵画の裏側にまで迫ってみるか、いま、一つの作品を例に記してみます。



画賛「風来満路香」

画面には、「風来満路香」という画賛と、一人の女性が描かれています。この画賛は、中国の書籍の「寒山詩」というものの中にあります。「群女戯夕陽 風来満路香」画賛の意味は、「一群の乙女たちが夕日の中で遊び戯れている。そこへ風が吹いてくると、その香りが道いっばいに漂ってくる」となります。芋銭の絵画を、このとおりに解釈するとすれば、芋銭の作品中では、極めて異色な画題になります。

でも、実はこの画賛となった寒山詩には、まだ続きがあるのです。「為観失道者 鬢白心惶惶」この部分の意味は、「お目にとどめられよ、ここに一人道に迷った者がいる。そのひげはすでに白く、心は惶惶として安きを得ない」となります。芋銭の作品中の印章から、最晩年(昭和12年)に制作された作品であることが分かります。

路上に戯れる香しく若い女性を描きながら、実は、芋銭は、老いてなお道に迷う者(つまり芋銭自身)を表現したかったのだらうと考えます。

一つの例を取りましたが、芋銭の作品の複雑さ、面白さはこういうところにもあります。

小川芋銭研究センター 北畠健